

7) 英語科

今年度も英語科として以下のような様々なALに関する取組を行った。

- ・ 1、2年生の定期考査で「思考力・判断力・表現力」を問う問題を出題した。
- ・ 校内研修の際に、情報を交換したり意見を交流したりして、授業改善に努めた。
- ・ 昨年度作成したルーブリックを使用し、パフォーマンステストをおこなった。
- ・ 他校の先生にAL型の授業を見ていただき、意見の中で実践できるものを授業に取り入れた。
- ・ 生徒に思考させるための発問を熟考し、授業を組み立てるよう努めた。

この報告書では、その中で2年生で行った研究授業の事例と定期考査で出題した「思考力・判断力・表現力」を問う問題の内容と結果について報告する。

ア 実践事例 ～2年生のコミュニケーション英語Ⅱ～

2年生のコミュニケーション英語Ⅱの授業において、4技能(Reading / Speaking / Writing / Listening) をバランスよく含み、その上で生徒が主体的に活動できる場面を多く設定した。各レッスンのパートごとに、4技能を含み、スモールステップで内容理解ができるよう、毎回以下のような流れでワークシートを作成し、授業で使用した。

Step1 Listening Quiz (Listening / writing)

Step2 Word Quiz (Writing)

Step3 T/F Questions (Reading)


Step4 Grammar (Reading / Listening)

Step5 Summary (Reading / Writing)

Step6 Retelling (Speaking)

Lesson4 Through the Eyes of Imagination part2
Class () No.() name()

Step1 Listening.

《par①》
Q1. What can you see in the foreground?
A. 

Q2. You can make out what it is when you look at it .
 from the upper right / from the front / from the lower left .

《par②》
Q3. Could we have similar experience to Par1 in our daily life?
A. Yes / No .

《par③》
Q4. Can we always remember that the way we see things is not the only one ?
A. Yes / No .

Step3 Answer True or False questions.

- 1 It is natural that the familiar sight of a place in the daytime looks the same at night. () Par[]
- 2 We see things in a different way depending on what time, distance or angle we see them. () Par[]
- 3 Our prejudices and shared beliefs usually do not affect the way we see things. () Par[]
- 4 We often forget that the way we see things is not the only one. () Par[]

Step4 Explain the Grammar.

Step5 Summary (Fill in the blanks).

《Par①》 Some things don't make ①() unless we view them from the correct ②(). For example, we cannot make out the ③() in the picture until we look from the lower left side. .

《Par②③》 This type of thing is also true in our ④() life. We see things differently depending on what time, ⑤() or angle we happen to see them. Our ⑥() is also affected by our ⑦() and shared ⑧(). We often forget that the way we see something is not the ⑨() one. .

Step6 Retelling. /10

Lesson4 Through the Eyes of Imagination part2
Class () No.() name()

Step2 Match English and Japanese.

1. 辞書を調べずに解答する。 2. わからなかった部分を辞書で調べ、全て埋める。 .

No.	NEW WORDS AND IDIOMS	MEANING in Japanese.	No.	NEW WORDS AND IDIOMS	MEANING in Japanese.
1.		視覚の	10.		日中
2.		結果	11.		かなりとても
3.		物体	12.		距離
4.		頭がい骨	13.		後やかに
5.		～を撤回する	14.		険しい
6.		意味もなさ理解する	15.		～に懸る
7.		～に気づく	16.		今まで
8.		似たような	17.		先入観
9.		見慣れた	18.		考え

《English》
foreground / distance / object / depend(ing) on / intend(ed) / prejudice / notice / quite / similar / make sense / so far / daytime / familiar / steep / optical / belief(s) / gently / skull

[Notes]

イ 研究授業

以下の授業デザインの通り、2年生の理系クラスで Lesson 4 part2 の授業を実施した。日頃の授業内で4技能を全て網羅し、インプットとアウトプット量のバランスを取ろうとはしているが、どうしてもインプットの活動をする場面が多くなってしまふ。そのためこの時間はアウトプットを重点的におこなえるように授業内容を設定した。また、この時間にエッセイが書けるように、前の段階で少しずつ質問に答える形で Writing をさせた。

【生徒のプリント】

The image shows two pages of a student's worksheet. The left page is titled 'Lesson 4 Thru the Eyes of I' and includes a goal 'To know different ways to see things'. It has a 'Step 1 Thinking' section with a matching exercise where students connect descriptions of people to their locations. The right page is a writing section titled 'Your opinion' where the student expresses their view on Doraemon's tools being beneficial for Nobita, providing two reasons.

Lesson 4 Thru the Eyes of I
 Class (B) No. (30) name (Hana Agata)
 Goal To know different ways to see things.
 Step 1 Thinking.
 We think the shadows on the moon's surface look like a rabbit making rice cakes.
 Q1. Please match the places.
 ① A woman carrying a bucket ② An old lady reading a book ③ A crab ④ A lion ⑤ A man carrying firewood
 Germany Southern Europe Canada Northern Europe Arabia
 Q2. What do you think makes difference ideas?
 A. The difference of our sense of values.
 Step 2 Write your opinion.
 [Theme] Doraemon's tools are beneficial for Nobita.
 Your opinion
 I think Doraemon's tools are not beneficial for Nobita.
 Write two reasons
 Because ① Some Doraemon's tools are beneficial. For example, if he uses them, he could meet Sazuka and stronger than Jaian.
 and ② Others are not beneficial. because if it were not for Doraemon's tools, Nobita wouldn't be able to live.

Lesson 4 Thru the Eyes of I
 Class (B) No. (30) name (Hana)
 [Theme] Doraemon's tools are beneficial for Nobita.
 Your opinion
 I think Doraemon's tools are not always beneficial for Nobita.
 Write two reasons
 Because some Doraemon's tools are beneficial. For example, if he uses them, he could meet Sazuka soon and could be stronger than Jaian. And others are not beneficial. Because if it were not for Doraemon's tools he wouldn't be able to live.

【参観者のコメント】

- ◎自他の主張や根拠を明確にして比較するということを繰り返すことで、交流する相手を変える度に自信を持ち声が大きくなったりワークシートを見る割合も少なくなったりしていた。一方、理解や知識の活用が発展的になされていたかという点では疑問が残る。課題やテーマを生徒の興味・関心により近いものにする工夫も必要。例えば、対象クラスは理系なので理系の学問やその周辺からテーマを選ぶともっと生徒は背伸びして課題に挑戦したかもしれない。
- ◎目標の” To know different ways to see things ”をもう一步踏み込んだ段階につなげることができるとよかった。ただ違う考え方を知るだけでなく、step4 の、どうしてその人の意見が favorite かを考えさせて書かせたり、part2 の一番大事だと思われる文を理解させるために“偏見”について考えさせたりするとよかった。

【授業の反省】

コミュニケーション英語の授業の中で、英作文をする時間があまりとれていない。そのため4技能の中でも Writing 能力が低く、基本的な文法事項でもミスをしている生徒が多く見られた。少しずつ writing の練習をする時間を作っていかなければいけない。また授業内で自分自身のことについて書かせようとするとなかなかアイデアが出てこず、思考力・表現力ともに高める必要性を感じた。

授業デザイン

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	授業者	飯田 萌
実施日時	平成30年 10月 12日 3時限	対象クラス	2年 B組 (40人)		

【第一段階 求められている結果】※理解の6側面(説明、解釈、応用、パースペクティブ、共感、自己認識)

単元名	Lesson4 Through the Eyes of Imagination
◎ 単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ある主題に関する文章を読み、どの具体例が筆者の主張を支持するためにあげられているのかを理解し、説明できる。 ・図や写真の説明を読み、内容を理解し、図や写真の見方を簡潔に説明できる。 ・一つの物に対して、複数の見方や考え方ができる例を挙げ、異なる視点の背後にある理由を説明することができる。 ・自他の主張や根拠を明確にして比較することができる。
◎ 本質的な問い	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の見方を知るための想像力を働かせるためには何が必要か。 ・異なった見方や考え方は何が原因で起こるか。 ・自分はどのような見方・考え方をする傾向にあるのだろうか。またその要因は何だろう。
①理解 重大観念と誤解	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの物に対しての異なった見方や考え方は、国・地域ごとという大きな単位だけではなく、自分と自分の周りひいては自分自身の中でも起こる。 ・見方は偏見や信条、世界観に大きく影響されており、他者の見方を知るためには想像力を働かせることが不可欠である。
⑧知識 ⑨技術	<ul style="list-style-type: none"> ⑧国ごとの価値観の違い(文化的・歴史的・宗教的) ⑧相手の意見に対するコメントを様々な表現ですることができる。 ⑨身近な出来事に落とし込み、自分の考えを根拠と共に述べるができる。それぞれの意見を交流することができる。

【第二段階 評価のための証拠】 ※ 該当する項目を枠で括る又は記入する。

評価のための証拠	パフォーマンス課題、テスト、小論文、振(返)りシート、作品、生徒の応答、生徒の質問、観察 その他(ワークシート)
ルーブリック	有(別紙) ・ 無

【第三段階 学習計画】※W(目標) H(関心) E(経験) R(振り返り) E(評価) T(調整) O(組織化)

1 各授業のテーマ(主となる学習活動の内容や問い等)

第1、2時の内容	Part1 内容理解
第3時の内容	Before Part2 To know different ways to see things.
第4時の内容	Skill up training 本時
第5、6時の内容	Part2 内容理解
第7、8時の内容	Part3 内容理解
第9、10時の内容	Part4 内容理解

2 予習(有・無)

3 問いの構造※Ideasの問いはQI、Connectionsの問いはQC、Extensionsの問いはQEと記入する。

①つかみの発問(導入の発問)	・異なった見方や考え方は、国・地域ごとでどのように異なるか。(月の陰の見え方の違い)(第3時)
②課題提示の発問	・異なった見方や、考え方は何が原因で起こるのか。(第3時)
③思考拡散の発問	・見方や考え方が自分と周りとの間で異なる例にはどのようなものがあるか。(第3時)
④思考焦点化発問	・Doraemon's tools are beneficial for Nobita. というテーマをどう考えるか。またそう考える理由は何か。(第3時の内容)
⑤思考深化の発問	・他者の主張、根拠の中で最も気に入っているものは何か。またその理由は何か。(本時)
⑥評価の発問及び生徒の質問	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と異なった意見を英語で理解することができる。(本時) ・様々な意見に対しての自分のコメントを英語で言うことができる。(本時) ・自分はどのような見方・考え方をする傾向にあるのだろうか。またその要因は何だろう。

ウ 思考力・判断力・表現力を問う問題

【2年 コミュニケーション英語】

次の英文は「正月、節分、七夕などの日本の年中行事の中から1つを選び、60語程度の英文を書いてみよう。」という課題についてのある生徒の解答である。例にならって文法や語法的な誤りを3か所指摘して、訂正しなさい。(訂正箇所は3か所以上あるが、3つ解答をすればよい。)

Tanabata is the Japanese star festival held in the night of July 7th. People write their wishes on colorful paper strips calling tanzaku, and hang them on bamboo branches. According by a Chinese legend, two lovers, Orihime and Hikoboshi, is allowed to meet across the Milky Way only once a year on that night. How a romantic legend it is!

注 bamboo branches 竹の枝 Milky Way 天の川

解答方法：誤りの部分に下線を引き、正しい表現を下に記入する。

例：This book have two hundred pages.

has

【結果】

全問正解する生徒は少なかったが、既習の文法事項に関する知識を使い、思考することができたのではないと思う。普段の授業内でもこのような問題に取り組むと、思考力・判断力・表現力を養えるのではないか。

【2年 英語表現Ⅱ】

次の書き出しに続くストーリーを考え、3文の英語を書き加えなさい。ただし、3文のうちどれかに使役動詞か知覚動詞か間接話法を用いること。複数の文に用いてもよい。

Last night, when I was reading a book at home, suddenly there was a knock on the door.

(解答例)

I ignored it for a while, but I heard someone shouting outside.

At last I went to the door and opened it.

A bloody man was standing at the door and asked me to call an ambulance.

(採点基準)

- ・意味をなしている1文につき2点*3=6点
- ・文法や綴りの誤りは複数あっても1文につき-1点、意味をなさない文は0点
- ・使役動詞、知覚動詞、間接話法の何れかを使っていない場合は全体から-3点

【結果】

文法的な間違いはあるものの、様々な発想で表現していた。まったく自由に書かせるより、今回のようなある程度の縛りがあった方が、生徒は表現しやすいのではないかと感じた。

(文責：飯田)